

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	文化財課担当課長	吉田 宗一
文財-03 史跡環境整備事業		■ 自治事務	主管課	文化財課
		■ 法定受託事務	関連課	歴史まちづくり推進担当
総合計画上の位置付け	分野	歴史環境	施策の方針	史跡の指定、保存・管理、整備及び活用

1 事業の目的

対象	国等指定史跡
意図	国等指定史跡の整備及び保存・活用するため
効果	国等指定史跡の保存・活用を図る

2 平成26年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> 国等指定史跡の環境整備のため、史跡永福寺跡の苑池復元整備工事及び史跡北条氏常盤亭跡の防災工事等を行った。 公有地化した史跡の維持管理を行った。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数		事業の対象者数		
運営資源状況	当初予算(千円)	170,316	決算値(千円)	174,607	/
	国県支出金	106,972	国県支出金	103,794	
	地方債		地方債	48,500	
	その他	49	その他		
	一般財源	63,295	一般財源	70,813	
	人員配置数	4.0	人員配置数	3.0	
事業経費運営	人件費(千円)	31,247	人件費(千円)	22,963	
	総事業費(千円)	201,563	総事業費(千円)	197,570	
	市民1人当りの経費(円)	1,137	市民1人当りの経費(円)	1,113	
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	永福寺跡苑池復元工事及び北条氏常盤亭跡防災工事を、計画通りに円滑に進める必要がある。史跡の指定数が多く、対象となる範囲も広範なため、全ての史跡で十分な管理ができていない。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	史跡の状況を定期的に見て回り、緊急性及び必要性の高い場所の維持管理を優先的に実施した。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	史跡永福寺跡苑池復元整備工事の特殊性から、工事内容及び工事に変更が生じ、事故繰越となったため、着実な進行管理が求められる。	

効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 今は受益者負担を求めているが、今後、負担の導入を検討する必要がある
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-協働未実施 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	公有地化した史跡は積極的に公開、活用すべきであるため、整備及び継続的な維持管理が必要である。
総評	貴重な文化財である史跡の公開、活用は市民ニーズも高く、最低でも現状で適切な維持管理を図り、計画的な整備を進めて行く必要がある。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	指定史跡名勝天然記念物の件数								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	77	17	13	1	41	26	16	12	7
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	整備及び維持管理を実施した史跡数					単位	箇所	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
史跡の整備及び適切な維持管理を行うことで、文化財の価値を周知するとともに、近隣住民や来訪者の満足度上昇に寄与するため。	目標値	10	10	10	10	10	10			
	実績値	9								
	達成率	90.0%								
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方										

● 事業に関する特記事項

<input checked="" type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
---	---